

地方創生加速化交付金事業効果検証一覧(平成28年度実施)

No.	事業名	事業目的、概要	活動内容	事業費 (千円)	沖縄県人口増加計画 施策展開	成果目標 重要業績評価指標(KPI)				実施結果	
						指標	単位	当初値	目標値	実績値 (H29.3)	事業評価
1	有用微生物 活用促進事業	本事業では、沖縄の強み・優位性の一つである生物資源(微生物資源)に、最新の分析・評価技術により新たな価値を付加するとともに、微生物活用に関する県内外の動向調査から沖縄の特徴を活かした微生物の活用法を検討し、沖縄由来微生物の効果的な活用施策を実施し、微生物をバイオ産業の基盤として活用していくことを目的としている。	①県内に保管されている約2,000株以上の微生物の機能性等の再評価・分析の実施 ②有用微生物の活用に関する調査を実施するとともに、生物資源活用促進協議会を設置し、調査結果に基づく県内での産業化の方向性の検討を実施	42,773	2 社会増を拡大するための取組 (1) 雇用創出と多様な人材の育成・確保	微生物を活用した研究開発件数	件	3 (H28.2)	10 (H32.3)	4	【相当程度効果があった】 平成32年3月時点の目標値に対して、実績値は「H29年3月」時点での数値である。H29年10月現在、「微生物を活用した研究開発件数」は、8件となるなど実績は順調に推移しており、事業効果の発現が見られ、平成32年3月時点では、目標達成が見込まれる。
						特許出願件数	件	2 (H28.2)	5 (H32.3)	2	
						企業による製品開発に発展した件数	件	-	2 (H32.3)	1	
						競争的資金による研究に発展した件数	件	-	1 (H32.3)	0	

地方創生加速化交付金事業効果検証一覧(平成28年度実施)

No.	事業名	事業目的、概要	活動内容	事業費 (千円)	沖縄県人口増加計画 施策展開	成果目標 重要業績評価指標(KPI)				実施結果	
						指標	単位	当初値	目標値	実績値 (H29.3)	事業評価
2	おきなわ農業成長産業化推進事業	本県農業の成長産業化を推進するため、熱帯果樹や花き等の園芸品目を中心に、高付加価値化及び低コスト化を図る取り組みを実施し、おきなわブランドの確立と地域における人材育成及び雇用創出に寄与する。	<p>①機能性表示食品の取得に向けた取り組み シークワサーの細胞レベル試験による新たな知見の取得、それを活用した予備的なヒト介入試験の実施</p> <p>②地理的表示保護制度(GI)等の登録に向けた取り組み 県内における地理的表示(GI)や地域団体商標の取得が可能な品目の絞り込み、先進地事例調査の実施</p> <p>③未利用資源の活用に向けた取り組み パインアップル加工残渣(芯部)を活用したドライフルーツの試作、シークワサー加工残渣(濃縮過程で生じるドレン水の香気成分)を活用した化粧品の試作</p> <p>④花き類生産・流通の基盤強化に向けた取り組み 収穫直後から低温流通を行うための花き類専用車両の導入及び鮮度保持試験の実施による低温船舶輸送の推進</p> <p>⑤国内外展開の推進に向けた取り組み パインアップル、シークワサー及び花き類の消費増大を促進するための国内外における様々なプロモーション活動の実施</p>	115,377	1 自然増を拡大するための取組 (4) 健康長寿おきなわの推進	シークワサー生産量	トン	3,479 (H25)	3,500 (H29.3)	H30年度公表予定	【相当程度効果があった】 シークワサー及びパインアップルの生産量については、正式な統計量が2年後に公表されるため、現時点でH28年度の数値の記入が困難であるが、H28年度は特段の天候不順も無かったため、目標値に近い、又は上回る値になっていると推測される。
					2 社会増を拡大するための取組 (1) 雇用創出と多様な人材の育成・確保	パインアップル生産量	トン	6,590 (H25)	6,700 (H29.3)	H30年度公表予定	
					3 離島・過疎地域の振興に関する取組 (2) 特色を活かした産業振興	花き類輸送における船舶使用率	%	30.0 (H25)	45.0 (H29.3)	52 (H29.8)	

地方創生加速化交付金事業効果検証一覧(平成28年度実施)

No.	事業名	事業目的、概要	活動内容	事業費 (千円)	沖縄県人口増加計画 施策展開	成果目標 重要業績評価指標(KPI)				実施結果	
						指標	単位	当初値	目標値	実績値 (H29.3)	事業評価
3	九州・山口農 商工連携・6 次産業化推 進事業	九州・山口一体となった商談会 の開催等により県産農林水産物を 原料とする加工食品等の販路開 拓を行うとともに、消費者、観光業 界、外食産業等のニーズ調査等を 実施する。	①九州・山口一体となった商談会の開 催 ②首都圏等(東京・大阪)の商談会への 出展 ③九州・山口産原料による新商品開発 のためのニーズ調査の実施	1,020	2 社会増を拡大するた めの取組 (1) 雇用創出と多様な 人材の育成・確保	各県が連携して 出展する商談 会等における商 談成立件数	件	-	60 (H29.3)	108	【非常に効果的で あった】
4	沖縄版広域 連携型地域 ブランド共創 事業	観光客の満足度向上、滞在日延 伸に向け、観光ブランディング戦略 を作成するとともに、観光ブラン ディング推進協議会等の立ち上げ や広域周遊ルートの開発に取り組 む。	①有識者委員会の開催(年3回) ②海外市場向け広域観光ルート・モデ ル商品の造成(4ルート) ③広域連携観光ブランディング推進協 議会の開催(4エリア:北部、東海岸・中 部、慶良間、八重山)	76,623	2 社会増を拡大するた めの取組 (4) 交流人口の拡大	海外市場向け 広域観光ルー ト・モデル商品 の造成	圏域	-	2 (H31.3)	4	【相当程度効果が あった】
						広域連携観光 ブランディング 推進協議会の 立ち上げ及び パロット地域 (広域周遊ルー ト)の選定	件	-	2 (H31.3)	4	
5	健康長寿お きなわスポー ツプラット フォーム形成 事業	沖縄の温暖な気候とスポーツ資 源を活用した、新たな観光メニュー として、サイクリングやランニング、 ウォーキング等による周遊ルート を設定するとともに、受入環境の 整備や、コンテンツの充実を図るこ とで、スポーツアイランド沖縄とし ての魅力を高める。また、当該コース を県民にも共有することで、運動 する機会を提供し、県民の健康長 寿の実現を図る。	①プラットフォーム形成検討委員会を設 立し、サイクリング・ウォーキング・ラン ニング等の既存コース・新規コースの設 定・検証 ②MAPやWEBサイト等の情報ツールの 制作及び当該コースの周知	41,800	2 社会増を拡大するた めの取組 (4) 交流人口の拡大	スポーツ資源を 活用した周遊 ルートの設定	件	-	15 (H29.3)	15	【効果があった】
						スポーツ観光周 遊ルート・ツ アーモデル事 業の実施・商品 造成	件	-	4 (H29.3)	1	

地方創生加速化交付金事業効果検証一覧(平成28年度実施)

No.	事業名	事業目的、概要	活動内容	事業費 (千円)	沖縄県人口増加計画 施策展開	成果目標 重要業績評価指標(KPI)				実施結果	
						指標	単位	当初値	目標値	実績値 (H29.3)	事業評価
6	地方創生人材確保・支援事業	地域の中小企業によるプロフェッショナル人材(=都市圏で経営や企画等の豊富な経験を積んだ人材)の採用をサポートすることで、プロフェッショナル人材の還流及び地域の中小企業による積極的な経営を促進する。	①プロフェッショナル人材戦略拠点の運営及び人材戦略マネージャーを配置し、県内中小企業に対するプロフェッショナル人材受入に関するマッチング、助言等を実施	33,787	2 社会増を拡大するための取組 (1) 雇用創出と多様な人材の育成・確保	プロフェッショナル人材の受入決定社数	社	-	10 (H29.3)	8	【相当程度効果があった】
7	ベンチャー企業マッチング支援事業	沖縄・九州・山口9県が選定したベンチャー企業と、投資家やビジネスパートナーが集うビジネスマッチングイベントを九州各県が連携して開催し、ベンチャー企業の資金調達や販路拡大等を支援する。	①沖縄・九州・山口9県の連携による国内外の投資家と域内ベンチャー企業のマッチングのため、「九州・山口ベンチャーマーケット」を開催	1,132	2 社会増を拡大するための取組 (2) 地域産業の競争力強化	九州・山口ベンチャーマーケット参加企業の商談成約率	%	-	50.0 (H29.3)	32.1	【効果があった】
8	IoTセキュリティ学習環境構築事業	産学官が連携して組織する「沖縄県IoT推進ラボ」において、IoTセキュリティ分野に関する専門知識を集約することで、「生活機器セキュリティに係る評価・検証基盤の構築」を円滑に推進し、本県IT産業の高度化や更なる企業の集積と雇用の創出を促進する。	①「沖縄県IoT推進ラボ」に参画する企業・団体が有するIoTセキュリティに関する最先端の知識・技術を整理、集約し、生活機器(テレビ、カーナビ、スマートフォン等)のセキュリティ検証に必要な「e-Learningシステム」を構築	34,568	2 社会増を拡大するための取組 (2) 地域産業の競争力強化	システムに盛り込むデジタルコンテンツ数	件	-	20 (H29.3)	26	【相当程度効果があった】
						システムにを活用して学習する企業・団体数	件	-	10 (H29.3)	0	